

嘉麻市社協だより

えがお

優勝目指して、
元気いっぱい
～稲築志耕館高校
チアガール練習風景～



発行

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内

TEL 0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>

FAX 0948-83-8005 info@kama.syakyo.com

No.
79

発行日 2012.9.1

ゆるやかに 確実に いまできるスタートを

聞かせて・教えて
あなたの思い

ヴォイス
Voice
No.18

現在、外に出たくても家から出ることができない若者が増加しています。ひきこもりの原因は様々ですが、「誰にも知られたくない」という家族の心理が、解決を長期化させる傾向にあります。彼らが社会とのつながりをもてないことを個人の問題とするのではなく、地域で支えることができるよう、みなさんと一緒に取り組んでいけたらと考えています。

そこで、今回のvoiceでは、北九州市ひきこもり地域支援センター長の田中美穂さんに話を伺いました。



北九州市ひきこもり地域支援センター“すてっぷ” センター長 田中美穂さん

●現在の活動を始めたきっかけは何ですか

活動を始めたのは、1991年で、「学校に行かない子どもを支える会」を市民活動団体としてスタートしました。学校に行きたいけど行くことができない子ども達を見ていて、当事者だけの問題ではないと感じたからです。

活動を進めていくにつれて、学齢期を過ぎた若者が前に進めなくなっていることや、100人いれば100通りの事情があることを感じました。何かできないかと当事者の会や親の会の立ち上げをお手伝いし、2007年から本格的に「ひきこもり問題」と向き合っていくことを考え、



フリースペース「やわらかカフェ」

NPO法人「STEP・北九州」を設立しました。

そして、2009年10月に、北九州市からの委託を受け、北九州市ひきこもり地域支援センター“すてっぷ”を運営しています。

●現在の活動について

「(S)袖すり合うも(T)他生の(E)縁(P)パワーメント」をスローガンに掲げ、社会的ひきこもり支援を中心に、当事者や家族に寄り添った活動を行っています。緩やかに次の活動へと動き出すまでの間の工夫と一緒に考え、その方にあつた支援をしています。

相談は、月々金曜日(祝日を除く)受け付けていて、電話だけでなく、来所や訪問相談にも対応しています。また、火曜日と木曜日には、センターの一角で「やわらかカフェ」というフリースペースを提供していて、当事者や家族のほか、支援者や地域の方など、どなたでも参加することができます。「今日は静かに過ごしたいな」という方には、



写真部やイラスト部の作品

話しかけないでくださいという意味の「まったりマーク」をつけると、周りの方を気にせずに過ごすことができるような工夫もしています。当事者グループは、写真部、コーラス部、イラスト部があり、それぞれが自分の趣味に合わせて活動しています。このように、次のステップに上がるためのエネルギーを貯めていくような支援を行っています。

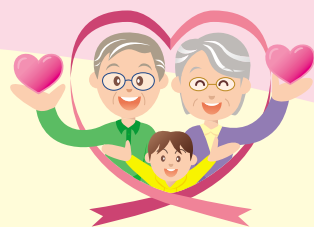
●悩んでいる若者やご家族へのメッセージをお願いします

悩むことから自分を生かす知恵が生まれます。ご家族もご本人も孤立せずに、次のステップを踏むまでを上手に悩みましょう。

広げよう!「顔」が見える関係づくり

地域福祉部
紹介
no.9

〇春行政区地域福祉部



地域福祉部 役員会

〇春行政区(福澤末男区長)は、約440世帯で構成されています。区域内には稲築西小学校と稲築中学校があることから、子育て世代が住むアパートや住宅地が多い一方、独居・高齢者世帯も増えていて、幅広い世代の方が暮らしているのが特徴です。

サロンや男性料理教室を開催したり、子ども会と一緒に祭りや地域行事を行い、世代間交流を図るなどの活動を行っています。

現在、高齢になっても、住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らせるようにと、健康作りに力を入れ、2つのサロンを開催しています。

1つは、毎週火曜日に地区公民館で行っている健康体操で、ゆったりとした音楽

に合わせてリラックスしながら、体を動かします。ゆっくりとした動きで、足腰をのばしていくので、みんなで楽しくストレッチができる好評です。

もう1つは、月に一度開催している料理教室です。一人暮らしになると作るのがおつくうになりが

ちな料理ですが、簡単に栄養のバランスがとれたレシピを作成し、参加者全員で作業を分担しながら、4〜5品ほど作ります。

地域福祉部長の篠寄年江さんは、「福祉部のメンバーだけでなく、行政区長や役員の方々の協力があるってこそ、いろいろな福祉活動を進めていけることを実感しています。今年度も横のつながりを大事にしながら、今までできていない独居高齢者の見守り活動を推進していきたいですね。」と意気込みを語ります。

すでに、その見守り活動の進め方やネットワークの構築について協議をしているところで、同地域福祉部のこれからの活躍が楽しみです。

本会では、「助け合い、支えあえる地域づくり」を推進するため、市内全域へ地域福祉部を設置することを目指しています。この活動について、「もっと詳しく知りたい」「行政区の会合で説明してほしい」等の要望やご意見がありましたら、ご連絡ください。

嘉麻市社会福祉協議会 電話0948-42-0751



ふれあい・いきいきサロン「料理教室」

プレーパークで **楽しい遊び** をみつけよう!!

楽しい遊びにたくさん出会えるプレーパークを開催します。今年度はお父さんも一緒に参加してもらえるよう日曜日に開催しますので、ぜひ遊びにきてください。たくさんの参加をお待ちしております。

- 日 時** 10月14日(日) 10時～15時
- 場 所** 織田廣喜美術館横広場
- 内 容** かいた子育てサポートジャムの協力のもと、外遊びやまきまきパン作りをします。
- 参加対象** 子育てグループの会員、子育て中の方、子育て支援に興味のある方
- 定 員** 50名(親子25組程度)※先着順に受付します。
- 参加費** 1人100円
- 申し込み期限** 10月3日(水)

プレーパークとは・・・

「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーにした遊び場で、子どもたちの好奇心を大切に、自由にやりたいことができる遊び場をつくらうというものです。屋外での自由な遊びで得られる様々な体験や交流を通して、子どもたちの自主性や主体性、社会性やコミュニケーション能力を育みます。大人は極力指示をせず、見守ったり、一緒に遊んで、一人ひとりの子どもたちの遊び心を大切にします。

お問い合わせ・申込先 嘉麻市社会福祉協議会 TEL:0948-42-0751

育児するパパは
カッコいい

「イクメン、見~つけた」 No.6

育児を積極的に行うお父さんが話題となり、「イクメン」と呼ばれています。父親の育児への参加は、母親の負担を軽減するだけでなく、社会全体を豊かにするとも言われています。今号も市内の「イクメン」お父さんに育児への思いを伺いましたので、紹介します。

山田 ^{かずたか}和隆さん(41歳) 暁子 ^{あきこ}さん(12歳) 真智子 ^{まちこ}さん(9歳) 紗英子 ^{さえこ}さん(7歳)



山田さんは、現在、三姉妹を育てるイクメンです。山田さんの子育てのモットーは礼儀です。礼儀正しい人になってほしいという思いから、言葉遣いなどにも注意するようにしていて、特に挨拶は礼儀の基本でもあるため、率先して誰にでもしっかりとできるように厳しく教えています。子どもたちは家の中だけでなく近所の方にも、「おはようございます」「ありがとうございます」など、元気な挨拶ができます。

子育てをするなかで嬉しいと感じることを尋ねると、父の日や誕生日に3人の娘たちが自発的にプレゼントしてくれるようになったことで、もらったカードなどは、大切な宝物となっています。

山田さんが、常に手につけている3つのミサングも子どもたちからのプレゼントで、仕事でつまづいた時など、それを見ていると、頑張ろうというパワーが自然に湧いてくるそうです。

おしゃべりサロンのご案内

毎月第3水曜日に碓井千歳会館で開催しているおしゃべりサロンでは、子育て中のお母さん方や子どもたち、託児ボランティアの方が集い、楽しい時間を過ごしています。10月以降も左記のとおりいろんな計画をしていますので、ぜひご参加ください。

●10月17日(水) 母乳育児講座

講師の先生から母乳育児について学びましょう♪

●11月21日(水) ギョウぎ作り

●12月19日(水) クリスマス会

マンドリンの音色と歌を楽しみましょう♪

●1月16日(水) スクラップブックング

お気に入りの写真(5〜6枚)のり・はさみをお持ちください。

●2月20日(水) 小物作り

●3月19日(火) ゲーム大会

みんなでいろんなゲームをして楽しみましょう♪

・時間は10時30分〜12時です。

・どなたでも参加できますが、準備の都合上、事前にお申し込み下さい。

申し込み先：嘉麻市社会福祉協議会

☎0948-42-0751

9月1日、「子ども目線♥かまびび♥11号」を発行しました

今号は、運動会、行楽シーズンにオススメのお弁当のおかずや、いつもとは視点を変えた写真の撮り方、市内の子育て情報などを載せています。役立つ情報満載の内容となっていますので、ぜひ手にとってみてください。市内の各図書館や子育て支援センターなどにも置いてあるほか、社協のホームページからもご覧いただけます。

<http://kama-syakyo.com/kamappi>

まかせて安心 空き家の管理

嘉麻市社会福祉協議会は、現在、市内の空き家を4軒管理しています。毎月1回、通風・通水や換気などを行う基本サービスのほか、希望に応じて、敷地内の草刈りや内部の掃除などを行うオプションサービスも提供しています。

定期的に管理に入ると、「きれいになって助かります。」と、ご近所の方から声をかけてもらったり、「植込みの枝が車に当たるので、切ってほしい」と要望をだされることもあります。

一方、所有者の方にとっては、台風の接近で大雨が降ったりすると被害状況が気になったり、新緑の季節には、敷地内や周囲の伸びた雑草がご近所に迷惑をかけていないかなど、住んでいないがための心配はつきません。

このように、空き家は管理が十分でなければ、所有者の方にとっては心配の種となり、ご近所の方にとっては日常生活にも影響がでてきます。

本会が提供している「空き家管理住まいるサービス」は、所有者、ご近所双方に「安心」をお届けするものですので、その内容を紹介させていただきます。

◆ 対象となる家屋

市内にある家屋で、本人、配偶者、子、または本人の父母のいずれかが所有となっていること

◆ 利用できる方

下記のいずれかの理由によって、現在家屋の管理ができない方

①市外、県外在住 ②長期出張、転勤 ③入院、施設入所

◆ 利用の条件

火災保険、家財保険に加入していること 本会の会員(年額1,000円)に加入すること

◆ サービス内容及び利用料金

①基本サービス(毎月1回)3,000円/月

通風・換気、通水、敷地内のチェック、有事後巡回、郵便物の整理・転送など

②オプションサービス(希望による)庭の草刈り、庭の草とり、庭木の剪定など

※料金は内容により異なる 事前の見積もり相談あり

問い合わせ 嘉麻市社会福祉協議会 電話0948-42-0751

また、ご利用者の声を掲載いたしましたので、ぜひご覧ください。

有難いサービス

私は、『空き家管理住まいるサービス』にお世話になって、三年目になります。母が一人暮らしが難しくなり、老人ホームに入りました。色々な事情で、私たち兄弟が実家に戻ってくることはできないし、かと言って、母が元気なうちは実家を処分することも忍びなく、困っていました。実家を維持させたいと思っても、人の住んでいない家は、時間が立てば荒れていくことがわかっていました。せめて草刈りだけでもできないだろうか、と、嘉麻市役所に問い合わせたところ、社協にこんなシステムがあると教えて貰いました。

毎月、家の通風・通水はもちろんのこと、家屋内外の傷み具合のチェック、台風の被害状況の確認に至るまで、連絡して下さいます。一番気がかりだった草刈り、室内の掃除もオプションで、年二回お願いしています。

毎月の報告書も写真付で安心だし、本当に感謝しているところです。

(K市在住者)

増加傾向にある 路上生活者

6月から募集していた夏季期間のホームレス支援物資を、NPO法人北九州市ホームレス支援機構の事務所に届けました。

みなさんから寄せられた物資は、全部で187点(ズボン13本、短パン8本、Tシャツ35枚、野球帽子1個、靴3足、石けん21個、歯ブラシ28本、蚊取り線香1個、タオル32枚、ひげそり30個、軍手15枚)で、段ボール5箱分になりました。

現在、北九州市では、100名の方が路上生活をしていて、その数が増加傾向にあるそうです。今回持参した物資は不足していたので、非常に助かると事務局の方が話されていました。

みなさまの温かいご支援がとても役にたっています。ご協力ありがとうございます。11月には越冬物資を募集しますので、ご協力をお願いします。

かまボランティア 市民活動センター情報

2012年
9月

ボランティアさんに聞きました

松野 優一さん
(山野在住)



7月11日から14日にかけて福岡県、大分県、熊本県を中心に発生した集中豪雨は、河川の氾濫や土砂崩れ、住宅の浸水など、多大な被害をもたらしました。現地では今なお、生活を立て直すための復旧作業に多くのボランティアの方々が参加されています。

今回は、八女市や熊本県阿蘇市で災害ボランティアとして活動されている松野さんに、被災地での活動について伺いました。

松野さんは、仕事でトラックを運転中に、ラジオから流れてくる八女市での災害ボランティアの募集を聞いて、「体力がある自分がかできることがあればしなくちゃいけない」と思い、現地に行くことをすぐに決めたそうです。

7月21日(土)、朝7時過ぎに嘉麻市を出発し、9時に八女市に到着。午前中2時間、午後2時間、浸水した家の大型家具などの運び出し、散乱したゴミの収集作業を行い、その日は市外のビジネスホテルに宿泊しました。翌日は違う地区で、土砂崩れにあった家の泥出しの作業に従事し、夜7時に嘉麻市に帰ってきました。

実際に行ってみると、想像を超える被害状況で、強い日差しが照りつけるなかでの作業は相当な体力を要しました。



八女市での作業風景(松野さん撮影)

またテレビなどでは伝わらない被害に合った方々の心理的な辛さにも触れ衝撃を受けましたが、私が落胆してはいけないと思い、無我夢中で作業に没頭しました。

松野さんはこれまでも自身の体力を生かした活動に参加したいと思っていましたが機会に恵まれず、今回の参加が初めてのボランティア体験となったそうです。これからも休みの日を利用して阿蘇市でのボランティア活動を続けるほか、さらに活動の幅を広げていきたいと今後の抱負を語ります。

ボランティア募集情報

フリーマーケットのお手伝い ～ 碓井千歳会館 ～

活動日時 10月20日(土) 9時～11時
10月21日(日) 8時～15時
※都合の良い時間帯で構いません。

活動場所 碓井千歳会館
(嘉麻市下臼井1050番地19)

活動内容 20日 … 会場準備、テント張り
21日 … 駐車場への誘導、テント片付け、その他

募集人数 5名

募集締切 10月12日(金)

備 考 当日は動きやすい服装でお願いします。
なお、雨天の場合は、大会議室で実施します。

ふれあい祭りのお手伝い ～ ライフステイいなつき ～

活動日時 10月13日(土)
11時～15時00分(集合10時)

活動場所 サンコーケアライフ株式会社
ライフステイいなつき
(嘉麻市鴨生94番地19)

活動内容 出店(食事・ゲームコーナー)での
販売補助

募集人数 定員なし(高校生以上)

募集締切 9月14日(金)

備 考 当日は動きやすい服装で
お願いします。
食事は施設側で準備します。

琉球三線の音色で、会場に沖縄の風が

夏の眩しい太陽と蒸しかえる暑さは、どうしても「涼」が恋しくなってしまいます。

7月28日(土)、山田ふれあいハウスで開催されたふれあいコンサートは、「ちくほう三線友の会」(代表:石井洋一さん)の演奏がはじまると、会場を沖縄の雰囲気包み込みました。

三線の醸し出すのんびり、ゆったりした音色は、51名の来場者の心をリラックスさせると同時に、「花」や「故郷」、「上を向いて歩こう」など、みんなが口ずさめる曲の連続で、最後には、アンコールの声がかかるほど盛り上がりました。

来場者のお一人は「三線の音色をまじかで聴けて、とても感動しました」と、満足した表情で会場を後にされました。



フリーマーケットでの買物を楽しんでみませんか!

今回で5回目となる碓井千歳会館フリーマーケットを下記のとおり開催します。

毎年お目当ての品物を求めてたくさんの方々の来場があり、とてもにぎやかです。

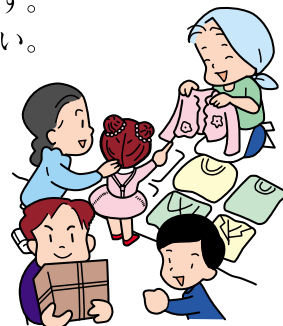
当日は野菜や花の苗、未使用の日用品等を販売しますので是非お立ち寄りください。

なお、車でのお越しの方はうすいの里及び碓井人権啓発センターあかつきの駐車場をご利用ください。

日 時 平成24年10月21日(日) 午前10時～午後2時

会 場 碓井千歳会館駐車場(嘉麻市下臼井1050番地19)
※雨天時は、館内で実施します。

お問い合わせ先 碓井千歳会館 ☎0948(62)3538



「読めば答えが見つかるかも」

社協だよりクイズ?

「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で2名の方に図書券(千円分)をプレゼントいたします。

問題

4ページにおいて、10月に開催する子育て支援事業で、子どもたちの好奇心を大切にし、自由にやりたいことができる遊び場のことを何と言っているだろうか。

- (1) テーマパーク
- (2) フラワーパーク
- (3) プレーパーク

◆応募方法

①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号、住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、9月28日(必着)までに、ハガキ、またはEメールでご応募ください。

◆送付先

〒820-0205

嘉麻市岩崎1-14-3 番地3

嘉麻市社会福祉協議会

E-mail: tiki@kama.syakyo.com

◆前号のクイズの答え(2)

地域福祉部研修会の参加者は100名でした。応募のあった方から、社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。

・陶芸教室の記事を見て、私もオリジナルのマグカップ等を作りたいと思いました。
・ボランティアについて、詳しく知りたいです。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

みなさまの善意、
心より厚くお礼申し上げます。



寄附・香典返し

7月1日～7月31日受付分

【山野第二】

親族 飯田 弘子 様

故 飯田 金繁 様

【樋渡】

親族 藤 春 崇 様

故 藤 春 イサ子 様

【平第二】

親族 東 川 文子 様

故 東 川 嘉明 様

【漆生老松】

親族 安 本 守 様

故 安 本 千代子 様

【銭代坊】

親族 原 田 政人 様

故 原 田 末子 様

【下臼井東】

親族 田 中 壽子 様

故 田 中 エツ子 様

【下臼井西】

親族 坂 口 マサコ 様

故 坂 口 和裕 様

【百々谷】

親族 大 塚 絵美子 様

故 大 塚 一男 様

【神幸】

親族 池 田 カツ子 様

故 池 田 久雄 様

【石ヶ崎】

親族 筒 丸 伸也 様

故 筒 丸 久憲 様

【中益】

親族 石 堂 英夫 様

故 柴 田 彌良 様

【上町】

親族 手 嶋 恵 様

故 手 嶋 フミエ 様

【西馬見】

親族 大 田 好一 様

故 大 田 信子 様

【椎木】

親族 田 中 ヒサコ 様

故 田 中 政司 様

●一般寄附

飯田 匿名 様

中山田下 平川トミエ 様

高倉森林組合 嘉穂の名水愛好者一同 様

【子育てリユース】

口春 永富 明子 様

山野第二 西村 優起 様

鴨生第二 三浦まどか 様

熊本 中島 瞳 様

笹原 原 由美 様

南ヶ丘団地 福島 彩 様

飯塚市 小野 聡子 様

飯塚市 平田 愛香 様

川崎町 匿名 様

【アルミ缶】

漆生南部 石原登志彦 様

西岩崎 匿名 様

平第二 匿名 様

熊本 中島 政美 様

下臼井東

石ヶ崎 匿名 渡邊美千代 様

百々谷 吉元 悦子 様

神幸 樋口 朋華 様

天神 島田 睦男 様

中央 稲葉 幸作 様

中央 明石 睦則 様

宮吉 匿名 睦則 様

宮吉 匿名 睦則 様

市内 匿名 睦則 様

漆生中央 岡山 文子 様

西岩崎 匿名 文子 様

下臼井東 匿名 文子 様

熊ヶ畑第一 廣瀬 祐太 様

尾浦第一 大津 弘子 様

木城 栗原 伊織 様

木城 栗原 伊吹 様

木城 樋口えり子 様

石ヶ崎 渡邊美千代 様

石ヶ崎 桃崎 晃大 様

石ヶ崎 桃崎 奏大 様

古河 甲斐 良子 様

中益 匿名 豊 様

五日町 登川 正 様

五日町 高井 正 様

市内 匿名 正 様

こすも会館 匿名 正 様

西尾谷えがお組 匿名 正 様

粉井電機商会 匿名 正 様

漆生中央 岡山 文子 様

東岩崎 匿名 文子 様

西岩崎 清家 清江 様

鴨生第一 嶋田美佐子 様

新山野 大久保宏子 様

枝坂 匿名 昭三 様

山下 山崎 昭三 様

五日町 高井 正 様

川端建具店 匿名 正 様

教育ナビゲーション(株) 匿名 正 様

粉井電機商会 匿名 正 様

【使用済テレカ】

漆生中央 岡山 文子 様

西岩崎 清家 清江 様

枝坂 匿名 清江 様

五日町 高井 正 様

川端建具店 匿名 正 様

あなたの会費が、社協の
地域活動を支えています

会員として、次の方々にご加入
いただきました。

(敬称を省略させていただきます)

7月1日～7月31日受付分

【口春】平嶋勝久、岡田澄子

【山野第一】森山晴恵、石川武士

辻田親之、赤坂秀一、永富健二、

谷口満、江藤ヤヲ子、水間寛、山

下成子、赤坂タケ子、辻田勝広、

畠中次郎、山内龍二、辻田信子、

岩田富美子、小林久志、岩崎マ

チ子、野満明子、中並俱之、荒木

敏子、小池義元、近永俊彦、里村

百合子、赤坂友邦、山本幸俊、安

藤辰雄、熊谷米博、朝倉吉明、熊

谷萌、荻野久太、緒方英子、藤井

治韶、野見山恒夫、桑野健次、松

浦繁幸、柴田英生、辻田正治、鳥

井実、辻田元徳、田村強、辻田邦

彦、吉水富男、太田初江、中村俊

治、平井義久、渋谷茂、平山伊保

枝、森原正博、田原純正、田中誓

志貴、松岡博、井上善喜、松岡ミ

チ子、藤原哲資、有田栄公、白川

秀、西田修、山本昭夫、西田始、

西田タカ、平野嘉代、本田貢、中

並チツ子、水間卯八、中並寿、大

塚嘉生、福澤清隆、福澤トモエ、

北富敬三、福澤秀久、石井直彦、

高松富夫、土田三善、福光一男、

水間久二、石川栄子、永富康嗣、

福光ワカ、中尾美一、辻田廣光、

伊藤哲則、唐田欣二、永富信茂、

木村敏典、永富和代、高木和夫、

河村紀生、田坂勝信、梅井史枝、

田野田スエノ、江口輝代、満島

憲幸、松岡政明、平嶋國生、平嶋

喜代美、飯田金繁(二口)、半田

亮司、金澤平一、松岡憲治、早川

喜美代、荒木哲也、瓜生佳津成、

西田雅彦、朝倉タツエ、有田公司、

竹井テルコ、野波貴、原田敏子、

西田宏、早川秀一、西田毅、早川

志眞子、坂本文香、新原正信、石

川國子、西田笙子、石川芳太郎、

馬淵順二、西田義弘、石崎慶太、

長嶋正雄、森高喜美子、中原千歳

峰啓子、熊谷國夫、瓜生義晴、太

田札五郎、甲斐満、石川紀子、藤

村節子、山本操、12組(三口)、和

田英樹、藤春信子、藤春諒一、藤

春久雄、藤春眞祐、藤春英明、藤

春トモエ、和田正行、楠田元徳、

市村祐子、山本多喜夫、牧節子、

永水悟、赤間陽一、國米スエ子、

大井盛政、西田幸子、鶴丸健太郎、

東精一、菱口妙子、村尾正人、足立文昭、尾造伸二、西堀サチ子、山本修、木下竹子、井上純一、水脇信夫、松宮安博、林修次、中山惇、迎田進、櫛野栄次、赤坂好紀、鬼塚勝成、熊井三徳、末永剛、永水憲一、瀬尾とも子、有長栄治、鬼塚初代、松岡正章、梶原久美子、橋田身根男、木下勝子、山下勝人、平山一、麻生昌彦、金丸賢二、洪田作太郎、太田孝、永松久、片岡晋、中西大典、真田次郎、佐田スエ子、金堀隆、境茂俊、山本恵一、坂田恵太、坂口栄喜、青野廣太、坂田直樹、富田幸子、木下幸治、半田信博、林雅幸、永富三千子、平野美智子、吉田徹、松岡央、永田紀美代、片峰伸二、吉田裕二、野見山勇雄、樋口誠、井上美穂、樋渡、花岡忠次、花岡善則、藤春次夫、藤春美良

〔新山野〕山田富美枝
〔漆生東〕清藤シズ子、広瀬フミ子、吉永ツタ子、三浦金光、小川美穂子、小川征司、下坂マサ子、田籠スミ子、若松福美、坂本スミエ、豊本陽夫、松尾三喜男、麦谷美智保、小坂田訓享、諫山義光、藤原暢夫、坂本光義、服部哲雄、塩川彰、古野健明、亀川歌子、片山比呂子、久家ヒサ子、小長保、原口トシ子、大垣俊子、山倉勲夫、小林秀三、江田弘、木村昭季
〔熊ヶ畑第一〕笹尾栄子、大里清美、金崎文子、笹尾隆文、伊藤秀大里秀子、大塚剛史、笹尾美代子、伊藤浅男、笹尾恭子、金崎寛治、笹尾シズコ

10月の総合相談

法律相談は予約が必要です。先着順となっておりますので、お早めにお申し込みください。

法律相談

と き: 10月4日(木) 13:00~16:00
と ころ: 山田ふれあいハウス

と き: 10月18日(木) 13:00~16:00
と ころ: 稲築住民センター

心配ごと相談

と き: 10月10日(水) 13:00~15:00
と ころ: 稲築住民センター

と き: 10月24日(水) 13:00~15:00
と ころ: 稲築住民センター

嘉麻市社会福祉協議会
☎0948-42-0751

〔熊ヶ畑第二〕山田芳博、広瀬正治、平嶋誠一、大田ノブエ、大里九州男、上野富美子、石橋裕子、石橋広蔵、広瀬美雪
〔百々谷〕龍美恵子(二口)、龍恒子(二口)、龍忠雄、小田博幸、松田伸子、長田京子、長田勝、中園晴美、中園千歳、児玉ふみ子、児玉孝幸、村上ユキ子、毛利栄子、西村スミ子、古賀マサ子、日野和義、田中清美、西村久美子、西村信也、篠原喜代子、西芳子(二口)、武本ハルエ
〔尾浦第一〕石井元彦、筒丸一夫、田尻アヤミ、筒丸繁昌、福田タカエ、森山智恵子、松岡忠夫、筒井延彦、佐伯時子、栗山光子、加藤民子、古莊夏樹
〔神幸〕松岡美保子、有吉正敏、中場キヨ子、会田むつみ、市原隆志、大里徹治、甲斐キワノ、此経久仁男、小屋野治、永田和秀、松岡チトセ、松隈千代子、松岡正子
〔西川〕松岡智子
〔木城〕大里景子、岸川太美峰
〔嘉穂才田〕岩城洋子
〔芥田〕芥田すみれ会一同(八口)
〔千手〕藤本奈緒美
〔山下〕田中ミサト、杉田博、倉田武、大村妙子、山田耕平、山辺富美子、山辺敏郎
〔下牛隈〕萩尾茂則、萩尾フジエ、堀之内周平
〔立石〕山口松枝、大塚正近、松本志都、坂田俊昭、江崎義人、矢野久紀、新田芳子、府川豊、有吉三郎、松岡健治郎、合代さゆり、合代敦子、堂鼻邦夫、山崎勝、川原歌子、鹿毛幸一郎、有江伸一、坂口光夫、松岡幸代、坂田喜三郎、松岡伸、永松貞之、有江雅枝、山本シズエ、和田守之、松隈信一
〔中央〕島津郁
〔蛭子〕佐々木義夫、堀口征一郎、佐藤武則、溝口寿
〔ゆうひが丘〕和田正
〔熊ヶ畑〕山口松枝、大塚正近、松本志都、坂田俊昭、江崎義人、矢野久紀、新田芳子、府川豊、有吉三郎、松岡健治郎、合代さゆり、合代敦子、堂鼻邦夫、山崎勝、川原歌子、鹿毛幸一郎、有江伸一、坂口光夫、松岡幸代、坂田喜三郎、松岡伸、永松貞之、有江雅枝、山本シズエ、和田守之、松隈信一

嘉麻市社会福祉協議会指定 葬祭場紹介

セレモニーホールおおつか

嘉麻市下山田9-1
☎(0948)52-1212

葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定をお願いします」とお伝えください。葬儀にかかる費用の一部について割引を受けることができます。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、セレモニーホールおおつかを含め、市内に8カ所あります。

かほ葬祭 あじさい会館……………☎62-5566
善光会館 稲築会場……………☎83-5000
おかむら葬祭岡村会館……………☎42-4420
飛鳥会館 南斎場……………☎42-4241
きど葬祭やまさ碓井斎場……………☎62-4499
ひさつね会館……………☎52-0758
いすや会館……………☎57-4444



真心を込めたサービスを提供しています。

家族葬など、ご親族の希望に添えるような葬儀を行いますので、気軽にご相談ください。事前相談も受け付けています。



平嶋さん 中嶋さん 曾我部さん

故郷の言葉に癒やされて

稲築を離れて今年で29年になります。今は子育ても卒業して、稲高同窓会の関西支部の手伝いをさせていただいています。

帰省の都度に色々と町並みが変わっていて、嬉しくもあり、少し寂しいなと思う所もありますが、唯一変わらない事は、故郷の言葉ですね。

高校の友人達と会うとすぐに高校生の時の気分になります。6月に行われた同窓会で友人が「気持ちちは皆若いつもりやけど、やっぱりおじさん、おばさんになっちゃうからね」としみじみ言っているのを聞いて卒業して30年経ったんだなと改めて思いました。そういう時の会話は、筑豊弁丸出しでとつてもにぎやかです。私にとつては、一番ホッとする言葉、素の自分が出せる安心感があります。大阪に戻ってこちらの友人と会話をすると、九州に帰ってきたのと必ず言われます。

故郷を離れて本当に色々な言葉の違いを体験してきました。最初に東京に転勤したときに標準語と言われている言葉、次は大阪にきた時電車の中で若い女の子達が喋っている大阪弁、職場で支店間の上司達の挨拶が「もうかりまっか」「ボチボチでんな」テレビだけじゃないんだなと驚いてしまいました。

今では、かなり大阪弁を使っていますけど、イントネーションがやはり違うようです。子ども達が小さい頃、叱る時は筑豊弁でした。興奮すると出てしまいます。

やはり博多に着いて列車に乗ってから聞こえてくる会話に一番気持ちが悪く感じます。戻って来たという安堵感でしょうね。

つい先日、大阪で筑豊ナンバーの車を見かけたのですが、まるで知り合いにでも会ったみたいなきもちになりました。筑豊という文字には反応してしまいます。

次女が、縁があり昨年より飯塚で働いています。次女との会話が徐々に筑豊弁になっていきます。これからも故郷、両親、友人達に感謝しながら癒されに帰りたいと思っています。



大阪府茨木市在住

山本純子さん
鴨生出身

会員加入のお願い

嘉麻市社会福祉協議会では、市民のみなさんとともに福祉のまちづくりを推進していくため、年間をつうじ会員を募集していますので、ぜひご加入ください。

今回は、みなさまからの会費で実施している「障がい児日中一時支援事業」を紹介します。

この事業は、障がいをもつ子どもたちに、学校の放課後や夏休みなどの長期休暇期間を充実して過ごしてもらえよう、交流の場を提供しているものです。一人ひとりの状態に合わせた対応に努めることにより、楽しい時間につながっていて、現在26名が利用しています。今年度から新たに、音楽療法の時間を月に1回設け、子どもたちの成長を応援しています。歌でリラックスしたり、楽器に興味をもったりと、子どもたちの反応はさまざまですが、みんなで楽しく取り組んでいます。

お母さん方からは、「この事業を利用するようになって、帰ってからも落ち着いて過ごせるようになりました。」「送迎もしてもらえるので安心して仕事ができます。」「という声も聞かれます。



嘉麻南日中一時支援事業での音楽療法の様子

先月発行のこのコーナーで、山野鉦業所野球部に関する情報を募集したところ、軟式野球部時代を知る方々から、連絡をいただきました。その中で、軟式野球部の強かった時にピッチャーをしていた西田政義さんからは、写真とともに懐かしい思い出をお寄せいただきました。

当時、野球は最も人気があるスポーツだったそうで、町の広場では、大人から子どもまで、毎日のように野球をする姿が見られました。三井山野炭鉦には、漆生、平、銭代坊などそれぞれの作業所に野球部があり、早番の仕事が終わる16時過ぎに球場に集まり、練習をしていたそうです。また、試合になると、徹夜で仕事をし、寝ないで行くというハードスケジュールをこなす人もいました。

一番の思い出は、昭和29年8月に東京で開催された全国炭鉦野球大会に出場し、見事優勝をしたことと言います。この写真は、優勝記念にと、試合が行われた後楽園球場で撮影されたものです。東京までの遠征は、クーラーや扇風機のないSL列車で15時間近くかかり、疲れ果てていたそうですが、いざ試合となるとその疲れも吹っ飛び、見事優勝を勝ち取りました。優勝旗を持って帰郷し、漆生駅に到着すると、大勢の方の出迎えや楽団が演奏する中での優勝パレードが行われ、地元も一丸となって、その栄光を祝福しました。

西田さんに話を伺った日は、ちょうど地元飯塚高校が甲子園で初戦を突破した時で、高校球児の勇姿に目を細め、ご自身の思い出を重ねられているようでした。

今回、情報を提供いただきました片丘末治さん、ご協力ありがとうございました。

炭鉦時代の懐かしい写真や思い出などを募集しています。嘉麻市社会福祉協議会までご連絡いただければ幸いです。(TEL 0948-42-0751)

